



1 地区の概況

- ・相鉄線瀬谷駅周辺の地区で、面積が小さいため、人口は区内全地区のうち少ない方から二番目です。しかし、最近は集合住宅が増えたため、人口や駅利用者も多くなっています。
- ・家族構成では、単身世帯の割合が、区内12地区中一番高くなっています。
- ・地区の人口の半数以上が瀬谷四丁目に住んでいます。
- ・年齢構成では、区平均と比べ、やや15～64歳層が多くなっています。

2 地区の主な意見

地域のつながりづくり

- ・声かけが難しい時代です。子ども達も、知らない人に声をかけられたら逃げるといった教育を受けています。町のなかで、あいさつを交わすことが難しくなっています。
- ・あいさつを交わす関係から、人のつながりは広がっていきます。
- ・家庭から地域、そして社会へつながっていきます。



自分から参加する活動づくり

- ・強制されるのではなく、自分から参加する活動づくりが大切です。
- ・高齢者の健康づくり促進のため、高齢者自身が自ら動き、外に出ていく魅力ある活動を考えることが必要です。
- ・高齢者は近所のつながりから必要な情報を収集しています。
- ・町内会未加入者にも町内会加入を呼びかけることが必要です。

場づくり

- ・情報を伝えることは難しい。情報がありすぎて、伝わらないことがあります。
- ・グループ活動の情報提供をして、集まれる場所や活動の情報提供をして、参加者が集まりやすくすることが必要です。
- ・プライバシーの保護で、手助けしたくても必要としている人の情報が手に入らないことがあります。
- ・空き家・空き店舗の活用による身近な場づくりが必要です。

高齢者や障害者の支援（災害対策）

- ・緊急時の災害弱者への情報提供の仕組みがありません。
- ・向こう三軒両隣の輪が大切です。プライバシーが守れても、人の命が守れなければ話にならない。
- ・高齢者については、単位町内会単位で把握することが必要です。

▶▶ 3 地区で考えた地区の取組み

地区の目標！

地域内の少しの協働によって、地域が変わる！
あいさつから始まる信頼のあるまちづくり
(人間としてはじめにあいさつあり)

